



こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ週報

THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH

創立	1964年3月2日	例会日	毎金曜日 12時30分	例会場	オークラ千葉ホテル
会長	出井 清	幹事	伊藤 和夫	雑誌会報委員長	小林 透
事務局	〒260-0027 千葉市中央区新田町1-2-1 トーシン千葉ビル7階 (☎ 043-245-3204)				

2012年3月第1週号

第2348回



平成24年3月2日(金) 点鐘12:30(雨)

- ◆国歌斉唱 『君が代』
- ◆ロータリーソング 『奉仕の理想』
- ◆四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

◆お客様紹介

- 本日のゲストスピーカー
レインカラーズ 代表 松本 卓也様(シンガーソングライター)
- 千葉西ロータリークラブ
川島 教昭様、内貴 洲平様、今野 文明様、
三須 辰雄様、宮間 大輔様
- 東京西ロータリークラブ
鷹野 保雄様(元会員)
- カメラマン 岡崎 豊様

■会長挨拶及び報告 出井 清会長

皆様こんにちは。本日は大勢のお客様にお出で頂き、有難うございます。

理事・役員クラブ協議会報告

1. 入会候補者 酒井氏 承認される。
2. 米山奨学生受入れの件
王 欣(ワ キン)さん(中国・女性)
出井 清会員がカウンセラーを承諾。
3. 職場訪問及び親睦旅行の件
5月に御岳山を巡る予定です。

■ご挨拶

地区広報・IT委員会 委員長 石田善一様(市川南RC)

皆さんこんにちは。本日、カメラを回させて頂いておりますが、地区広報委員会では、ロータリーの活動を広く県民の方々に知っていただくために地区の活動及び各

クラブの活動を収録させて頂き、5月13日(日)午後8時より、千葉テレビで放映を予定しております。これは、RIの広報補助金と地区委員会の予算、或いはご協賛金で賄います。会員の激減に伴い、多少なりとも歯止めをかけたという思いでおります。ロータリーを広く知っていただき、一人でも多くの方にロータリー活動に参加して頂きたいという主旨です。宜しくお願い致します。

■3月度会員誕生祝い・結婚記念日祝い

＜誕生日祝い＞

2日 野本 富美子会員 7日 植松 省自会員
29日 花澤 衛会員

＜結婚記念日祝い＞

3日 向後 保雄会員 5日 吉田 裕成会員
21日 小林 透会員 25日 鮫島 永一会員
27日 今関 真人会員

■委員会報告

◇親睦活動委員会より(杉本 峰康副委員長)

CSRゴルフ会順延開催

日時⇒ 3月22日(木) 集合⇒ 07:30

場所⇒ 富士OGMゴルフクラブ

■幹事報告

伊藤 和夫幹事

•親睦委員会主催で「グルメの会」を開催します。

日時⇒ 平成24年3月22日(木) 17:00～

場所⇒ 韓国家庭料理『キムちゃん』

(京成千葉中央駅近く)

参加費⇒ 5,000円 “是非ご参加下さい！”

•IM(2/14)登録料の返還金があります。

•市原中央RC、創立25周年記念式典開催のご案内

日時⇒ 平成24年5月26日(土) 点鐘 17:30

会場⇒ 三井ガーデンホテル千葉 登録料⇒10,000円

■ニコニコボックス報告

◇出井 清会長・伊藤 和夫幹事

松本卓也さん、本日は宜しくお願い致します。楽しみにしております。地区広報、IT委員会・石田委員長様はじめ大勢の皆様にご来会頂き有難うございます。

◇植松 省自会員

松本卓也さん、本日の卓話と音楽、宜しくお願い申し上げます。楽しみにしております。五十嵐さんも頑張ってください。

◇吉田 裕成会員

五十嵐さん、頑張れ！今後の活躍を期待しています。

本日のニコニコボックス	4,000 円	累計	561,976 円
金の箱	760 円	累計	19,916 円

■出席報告 (会員数37名)

出席者数29	欠席者数 8	ビジター 9	修正出席率 100%
--------	--------	--------	------------

千葉市内例会変更のご案内 [メーキャップにご利用下さい](#)

千葉RC	月	3/19	三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	—	センシティタワー「東天紅」
千葉幕張RC	火	3/27	アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	3/28	京成ホテルミラマーレ
千葉北RC	水	3/28	ホテルポートプラザちば
千葉中央RC	木	3/29	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木	3/29	京成ホテルミラマーレ



…本日の卓話…

演 題…『エンターテインメントについて考える』
卓話者… レインカラース 代表 松本 卓也様



皆様こんにちは。シンガーソングライターで、トータル・エンターテインメント・カンパニー「レインカラース」の代表を務めております、松本卓也です。本日は、「エンターテインメントについて考える」という題でお話をさせていただきます。

さて、エンターテインメントという言葉に皆様はどのようなイメージをお持ちでしょうか。テレビの中、ラジオのスピーカーの向こう側、劇場という箱の中…。そんなイメージをお持ちだと思います。ですが、実はもっと身近に、私たちの手の届く範囲、半径1メートル以内にたくさんのエン

ターテインメントが存在しています。

想像してみてください。12月のメインイベントといえば、クリスマスですね。クリスマスには、街中がクリスマス・ムード一色に染まります。では、そんなクリスマスの街から、クリスマスイルミネーションを取ったらどうなるでしょうか。クリスマスツリーの飾りを外したら、クリスマスソングを流さないようにしたら。あつという間に、“いつも通りの何の変化もない街の一日”になってしまいます。

例えば、今、皆様が座っているテーブルの上にある一輪挿しも、梅の花も、ほんの些細なことですがエンターテインメントの要素ということができます。

このようにして、今まで特殊で手の届かないイメージだったエンターテインメントですが、実は本当に身近なところにたくさんのエンターテインメントがあることがわかります。

私たちは、これからのエンターテインメントは、もっと身近な存在になっていく必要があると考えています。サービス業でも、医療の現場でも、教育の場においてもエンターテインメントというものはその効果を発揮することができます。

例えば今回、国際ロータリー第2790地区の活動を世の中の人に広く知ってもらいたいというテーマからチバテレで5月に番組を放送することになりました。ですが、活動そのものはその番組が放送されるずっと以前から皆様が額に汗して続けて来たことです。「番組を放送する」というのは、まさに「今までの活動にエンターテインメントの要素を加える」ことになるわけです。活動そのものはずっとやってきた、けれどもまだ世の中にその活動があまり知られていない。でも、この素晴らしい活動はもっと世の中の人に知っていただくべきです。そこで、エンターテインメントができる役割は、「伝わりやすい形にして提供する」ということなのです。恐らく、この番組を一度でも見ていただければ、視聴者の皆様に今よりもっと身近にロータリークラブの活動を知っていただけるでしょう。これこそまさにエンターテインメントがロータリークラブの活動とリンクした瞬間と言えるわけです。

おいしい和菓子を作る和菓子職人と、その和菓子販売する和菓子屋さんがあるとします。本当にほっぺたが落ちるくらいおいしい和菓子なのですが、その和菓子の存在を伝えていかなければ、せっかくのおいしい和菓子を食べしてくれる人がやってきません。だから、その和菓子の存在や美味しさを伝わりやすい形にして提供していかなければいけません。例えばパンフレットを作って、お菓子のことを知っていただく。それも、和菓子職人のこだわりや、和菓子屋の歴史を伝わりやすい形で伝えていくことで、そのお店の和菓子に興味を持っていただけるわけです。

では、ここで皆様とおなじロータリアンの五十嵐博章さんと、エンターテインメントがリンクした素晴らしい事例があるのでご紹介したいと思います。

もう既にご存知の方も多いと思いますが、五十嵐博章さんはダウン症候群の息子さんをお持ちです。そして、ダウン症候群という障碍と向き合って、ダウン症候群とはどういうものか、そしてダウン症候群の方々に対して周り

の人々はどう接するべきかを訴える活動をされてきました。その活動に、エンターテインメントの要素を加えた結果、1つの楽曲が誕生しました。そのタイトルは「君は天使」です。今まで五十嵐博章さんが訴えてこられたことが、この1曲に込められています。きっと、人々の心に一番伝わりやすい形にしてお届けできたという意味で、本日の卓話のタイトル「エンターテインメントについて考える」にふさわしい事例と言えらると思います。

まとめになります。エンターテインメントは、あればあるだけ人生が豊かになります。受け取る人にとっても、伝える側にとっても…本当に素晴らしいことです。そして、そんな素晴らしいことのお手伝いをさせていただいている私たちにとっても、大変光栄なことです。

これからも、私たちの企業理念である「人生を豊かにするエンターテインメントを恵みの雨のごとく伝え続ける」という精神に則って、私個人としても、企業としても活動を続けていきたいと考えております。

(文責 五十嵐 博章会員)



《CD デビューにあたり》

この度なぜ、ズブの素人である私が音楽事務所を立ち上げ、CDデビューなどという大それたことをすることになったかということについて少し説明させていただきます。

人の人生には、何かの転機、あるいは運命、天命などがあると思います。そして、全く思いもかけなかったことも…。私のちっぽけな人生においてもそういうことがありました。

今から約9年前の事です。当時、私は、妻と二人暮らしのサラリーマンでした。念願の長男が妻のお腹に宿っておりまして、今か今かと無事に生まれてきてくれることだけを願う日々でした。平成15年6月6日、私の人生において決して忘れることが出来ない日を迎えます。長男の健心の誕生です。ところが、何かが違うのです。あの時の感情を一言で表現することは出来ません。緊迫、不安、絶望、おそらく、当事者でなければ分からないことだと思います。いくつかの合併症を抱えたダウン症児だったのです。とくに心臓疾患は生後4カ月で手術をしなければ命に関わるほどでした。

人種国籍を問わず、毎年、1,000人に1人の割合でこの世に生を受けると言われるダウン症。

しかし、そのメカニズムは今だによくわかっていません。そして、実は、この子たちの秘めている可能性も…。私は、この子が秘めている可能性を信じ、そして共に人生を歩む道を選択しました。そう、脱サラをして出来る限り健心に寄り添う時間を増やしたかったのです。

約9年間の日々の子育てというよりは、これまでの息子との旅の途中では、これも一言では語りつくすことも出



来ません。色々な事がありました。これまで、知らなかった事、見えていなかった事、息子に教えられた事。息子に出会わなければ分からなかった事。息子が導いてくれた数々の素晴らしい出会いや気づき。

あの時に感じた不安や戸惑いなど、今ここにある普段の日常、生活、命の前ではそれすらも、この物語のチョップとしたプロローグにすぎなかったのです。

毎年、必ずダウン症児はある一定の割合でこの世に生を受けます。そして、その両親たちは、少なからずショックを受け、育児放棄にまでなりかねないくらいの戸惑いや不安を感じ、駆け込み寺を探します。私もそうでした。そうした、ご両親達の心の不安を少しでも和らげることが出来たらと思います。

これから私がしようとしていることは、そういった駆け込み寺を支援して行くことです。身を持って体験した、私自身がそういった存在になればと思い、今回、「サンズオルゴール」という事務所を立ち上げました。音楽を通して思いを広く伝え、チャリティーや様々な活動をしていきたいと思っております。

あなたのもとに舞いおきたのは、まさに神からの贈り物だということ。

運命に導かれるまま、これを天命と信じ……。

(五十嵐 博章)

■桃の節句は、平安時代から

桃の節句の起原は大変古く平安時代に遡ります。昔の日本には五つの節句(人日・上巳・端午・七夕・重陽)があり、当時この行事は貴族の間では、それぞれ季節の節目の身のけがれを祓う大切な行事でした。その中の一つ「上巳(じょうし)の節句」が後に「桃の節句」となります。

●日本の五節句

人日(じんじつ)	陰暦正月七日「七草がゆ」
上巳(じょうし)	陰暦3月3日「桃の節句」
端午(たんご)	陰暦5月5日「端午の節句」
七夕(たなばた)	陰暦7月7日「七夕祭り」
重陽(ちょうよう)	陰暦9月9日「菊の節句」

(インターネットより)

第2349回例会

日時⇒ 平成24年3月9日(金) 点鐘12:30

演題⇒ 『日本のしきたり』

卓話者⇒ 詩人 近藤 文子様

第2350回例会

午後のひとときを落語でお楽しみ下さい!

日時⇒ 平成24年3月16日(金) 点鐘12:30

会場⇒ オークラ千葉ホテル

